



気仙沼市立大島中学校

〒988-0613 気仙沼市高井4 0 番地 電話 0226-28-2610 FAX 0226-28-3255

ホームページアドレス <http://www.kesennuma.ed.jp/ooshima-cyuu/>

校長 小山 和彦 生徒数 30名

令和3年度 気仙沼市立大島中学校 学校経営の方針

★合言葉～ 島中 PRIDE

自信と誇りを持ち、果てない未来へ前進する

1 学校教育目標

心身ともにたくましく、
思いやりをもって互いに高め合い、
自主し主体的に取り組む生徒の育成

2 校訓

<創造> <友愛> <前進>

3 大島中スローガン 「大島だからこそ、できることがある。大島だからこそ、取り組むべきことがある。」

4 学校経営の方針及び目指す [学校像・生徒像・教師像]

| 校訓 | 学校経営方針 | 目指す学校像 | 目指す生徒像 | 目指す教師像 |
|----|--|----------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| 創造 | 大島という地域に根差し、地域に開かれた教育活動を目指し、創意に満ちた経営を推進する。 | 学ぶ喜びを実感できる学校 | 基本的な生活習慣を身に付け、主体的に学習に取り組む生徒 | より良い教育活動を目指す意欲と想像力に満ちた教師 |
| 友愛 | 生徒一人一人の能力・個性の伸長を目指し、教育活動の活性化と充実に努める。 | 互いに認め合い、励まし合い、高め合う学校 | やさしく思いやりを持ち、励まし合い高め合う生徒 | 生徒に本気で向き合い、熱い情熱・使命感を持って指導する教師 |
| 前進 | 信頼される教師として積極的に研修を深め、資質の向上と職能的成長に努める。 | 地域に愛され、信頼される学校 | 心も身体も鍛え、困難を乗り越えるたくましい生徒 | 明るく健康で、常に前向きに協働する教師 |

5 重点努力事項

| | | |
|---|---|--|
| (1) 学ぶ力と確かな学力の向上 ・基礎・基本の確実な定着 ・思考力・判断力・表現力の育成 ・教師の指導力の向上 ・読書活動の充実 | (2) 健康で豊かな心の育成と安全・安心な学校づくり ・豊かな心と自他の生命の尊重 ・他校との交流を通じた社会性の育成 ・地域貢献活動と勤労観を育成する体験活動の推進 ・災害における自助意識の育成と震災体験の伝承 | (3) 居心地の良い学校づくり ・生徒指導の三機能を生かした教育活動の推進 ・一人一人の生徒に寄り添う生徒指導の推進 ・いじめ、不登校生徒を出さない指導体制の構築 ・魅力ある学年経営と一人一人が認め合い高め合う学級集団の育成 |
| (4) 志教育の推進 ・志教育の視点による特別活動の充実 ・達成感や充実感、所属感を味わえる教育活動の実践 ・将来を見通した生き方指導の充実 ・勤労や奉仕の心を育てる豊かな体験の場の設定 | (5) 特別支援教育の推進 ・一人一人の教育的ニーズの把握と支援の充実 ・通常学級における特別な支援を要する生徒への適切な対応 ・特別支援教育コーディネーターと関係機関との連携 ・特別支援教育担当及び一般教職員の研修の充実 | (6) 地域に愛され信頼される学校づくり ・学校評価を活用した学校経営の改善 ・地域の教育支援の活用と郷土愛の育成 ・情報の積極的な発信 ・地域や関係機関との連携による防災教育の推進 |

令和3年度特色ある教育活動

「総合的な学習の時間」(海洋教育等)の推進 ～「30年後の大島に伝えよう」

| 令和3年度 海洋学習 | |
|--|---|
| 1 学期 | 2 学期 |
| ・海洋講話 「海洋汚染、貝毒、海水温などについて」 講師：気仙沼水産試験場 佐伯様 ・漂着物調査 ・海浜清掃 (小田の浜) | ・ホタテ養殖体験 ～1年生～ 【背ばたき・耳吊り】 ・ホタテ養殖体験 ～2年生～ 【背ばたき・水揚げ】 ・ホタテ養殖体験 ～3年生～ 【調理体験】 |
| 年間：表現活動 「島中ソーラン」(文化祭・運動会等) 個人課題研究 「島ゼミ」 | |
| + 防災 町作り 産業 小学校での学習内容 | |
| 島ゼミ「個人課題研究」 | |
| 1 学期 | 2 学期 |
| 個人課題の設定 ガイダンス、先生方との面談 等 | 夏休み 探究活動 実験、アンケート、インタビュー 等 |
| 2 学期 まとめ・発表 レポート作成 文化祭発表 | |

【島中ソーラン】



【權練り体験】



【背ばたき】



【調理体験】



【島ゼミ・個人研究発表】



「学力向上」の取組 ～「主体的に学習し、自分の思いや考えを表現できる生徒の育成」

【校内研究】
 単元(題材)構成の工夫
 見通しと意欲を持たせる指導
 →単元計画表(振り返りシート)の全教科での活用



【日常の取組】
 ICT(タブレット端末)の活用
 →授業・家庭学習の一体化

【日常の取組】
 読書活動の充実
 →読解力と語彙力の向上